

①－１ 学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
医療		医療専門課程	看護学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3 年	昼	2990 単位時間/単位	1665 時間	360 時 間	920 時 間	0 時間	45 時間	
			2990 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数		専任教員数		兼任教員数	総教員数
180 人		118 人	0 人		14 人		133 人	147 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

授業や臨地実習により看護知識や専門技術を身に付け、科学的根拠に基づいた看護実践ができる看護師を養成する。また、生命の尊厳を基盤に、専門的職業人として自覚と誇りを持ち、保健医療福祉チームの中で看護の役割を果たし、社会に貢献できる看護師を養成する。

１年次：基礎的な知識・技術の習得、２年次：実習で現場経験を積む、３年次：現場で必要な実践的技術の習得

成績評価の基準・方法

（概要）

学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（評価により与えられる数値。以下「G P」という。）は、下記の表のとおりとする。

【表】

評価		得点	G P
A	基準を超えて優秀である	8 0 点以上	3. 0
B	基準に十分達している	7 0 ～ 7 9 点	2. 0
C	単位を認める最低限の基準に達している	6 0 ～ 6 9 点	1. 0
D	基準を下回っている（不合格）	5 9 点以下	0. 0

（G P Aの算出）

G P Aは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。

$$G P A = \frac{(G P \times \text{単位数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総単位数}}$$

卒業・進級の認定基準

（概要）

（１）進級の要件

ア 授業科目の修得（単位の修得）の基準

臨地実習に関する授業科目を修得していること。

基礎分野に関する当該学年の未修得授業科目の<u>累計が3科目以内</u>であること。 上記以外の未修得授業科目の<u>累計が4科目以内</u>であること。 イ 欠席日数（公欠を除く）が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。 ウ 特別な事情を除き学費を完納していること。 （2）卒業の要件 ア 所定の修業年限以上在籍していること。 イ 教育課程に定める<u>必履修授業科目を全て修得（単位を修得）</u>し、全課程を修了していること。 ウ 欠席日数（公欠を除く）が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。 エ 学費を完納していること。
学修支援等
（概要） ・入学前のガイダンスにて学校全体の説明。 ・入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明。 ・就職支援部と協力した就職指導。 ・個別面談、保護者面談で学生の状況を把握。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42 人 (100%)	0 人 (0%)	42 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 病院			
（就職指導内容） 進路相談、書類作成指導、適宜面接指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師国家試験 36 名合格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
139 人	8 人	5.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更、意欲不足、子育て		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個人ガイダンス、保護者面談		